

令和6年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 2項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち
(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

施策3 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します

【会計】一般会計

2款:総務費 2項:徴税費 2目:賦課徴収費

事業	59	固定資産システム運用等事業
担当所属	資産税課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
21,474千円	21,474千円				

【事業の概要】

事業の概要	・システムを運用して土地・家屋の評価を行うと共に、システム運用に必要な各種業務委託を実施します。 ・令和9年度の評価替えに向け、用途地区・状況類似地域区分・標準宅地等の見直し、地番図高精度化等を実施します。 ・土地の時点修正業務委託を実施します。 ・土地の価格バランスの調整を図ります。
事業の目的	・固定資産税の対象となる土地・家屋について、評価の適正化、均衡化、迅速化を推進することにより、適正な賦課業務及び徴税コストの軽減を図ります。
事業の効果	・適正な賦課を実施し安定した財源を確保することで、市全体として健全な財政運営が可能となります。 ・適正な賦課を実施することにより市税への信頼を高め、収入率の向上に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システムサポート委託料	960千円	固定資産情報管理システムの保守メンテナンス委託
固定資産情報管理システム データ修正委託料	1,791千円	固定資産情報管理システムのデータ修正委託 住民情報管理システムの改修委託 等
固定資産土地評価業務委託料	16,471千円	翌年度評価及び令和6年度評価替えに係る土地評価業務委託 地番図の高精度化を行う画地認定業務委託
不動産鑑定委託料	1,502千円	時点修正業務に係る不動産鑑定委託料(105地点)
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	750千円	家屋評価システムに係る機器賃借料
計	21,474千円	